

今月のお悩み

不仲な  
きよよっだい



悩めるあなた、丸ごと受け止めます!

# 志茂田景樹の 連載第9回 あたためるコトバ

Twitterでの人生相談が大反響の志茂田景樹先生が、読者のお悩みに答えます!

Profile 1940年静岡県生まれ。さまざまな職業を経て'76年に小説家デビュー、'80年に直木賞受賞。執筆の傍ら、テレビでも活躍。不登校児の支援など、社会的活動にも携わっている。

## 妹に貸したお金が戻ってこない

M・Oさん (49歳)

25年前、「車は必需品なのに買うお金がない!」と嘆く妹にお金を貸しました。その返済が、途中でブツリ。しかもその後も生活費を無心してきて……。私の夫が直談判してくれて細かい貸金は返ってきましたが、車の残金80万円は諦めるしかないでしょうか。

ここは交渉次第  
ご主人の協力がポイント

あなたは「妹も生活が苦しそうだし……」と思っているかもしれませんが、おそらく妹さんは、単にルーズなだけです。貧乏でも、その気があれば何年かかっても返そうとするはず。だから「その気」になってもらいましょう。

ここで大事なのは「交渉」。返すか・返さないかではなく、まずは50万円を返してもらおう、といった妥協点を決めるテクニクです。これならルーズな妹さんでも、少

## 妹は虐待ママ。 かばった私にも被害が…

K・Mさん (40歳)

姪(妹の娘)が食事をろくに与えられていないと気づき、私と母の家に保護しました。妹は周囲に「子供を奪われた」と語り……多くの友人を失いました。私の不在中に来て、母にも私の悪口を吹き込むそう。妹への怒りが消えません。

未来を見据えて  
「守り」の戦略を

悔しくつらい気持ち、よくわかります。でも、これまでの出来事

に心乱されるのは、ひとまず中止しましょう。大事なのは、今後のあなたや姪ごさんの生活。つまり、怒りではなく「冷めた目」で戦略を立てることです。

ここでのキーパーソンはお母さんです。同居しているあなたのほうが、お母さんへの影響力は上。お母さんと仲良くして、妹が付く入るスキを与えないようにし、ふたりにて姪ごさんを守りましょう。

そのうちに、あなたが直接手を下すまでもなく、妹さんはきつと痛い目にあいますよ。他でもあちこちで恨みを買っているはずですから。そんな彼女の自滅を、静かに待ちましょう。

## 仲良しだった弟と お金がらみで不仲に

O・Hさん (48歳)

弟とはずっと仲良しでしたが、弟の妻は金銭的にだらしなくて嫌いでした。そんな中、弟から高額な借金の要求が。断ったら、それ以来音信不通に。弟はもう昔の弟ではないんだ……と半分あきらめつつも、やりきれないです。

「昔のまま」と信じて  
陰ながら見守って

きっぱり断ったのは正解です。でも、それで疎遠になったのは悲

しいですね。

直接連絡が取れないなら、共通の知人で信用のおける誰かに頼んで、ときどきこっそり様子を知らせてもらうのはどうでしょうか。会えなくても、無事を確認できれば少し安心できるのでは。

なお、あなたは「弟は変わった」と思っていますが、変わったのは「状況」だけ。人間の「価値観」は、そう簡単には変わりません。確かに弟さんは妻の悪影響を受けているようですが、中身は昔と同じです。行動が変わっても、心までは変わらない、と信じてあげて。それは、あなたの心を癒やすためにも大切なことですよ。

## KAGEKI FASHION



庭で過ごすオフタイム。大ぶりのストールとタイトなボトムを、バステルカラーで優しくまとめて。

## カゲキ先生に相談したいお悩みはこちらへ!

「①氏名②掲載希望名③年齢④住所⑤電話番号⑥メールアドレス⑦お悩みの内容」を記載のうえ、下記の宛先までメールまたは郵便でお寄せください(電話またはメールで、お悩みに関する質問をさせていただくことがあります)。掲載された方には図書カード¥2,000分をプレゼントします。

【宛先】●メール kageki@karakoto.com ●郵便 〒101-0051 東京都千代田区神田神保町1-44-2 神田TNKビル5F からだにいいこと編集部「あたためるコトバ」係